

みんなで支え みんなで築く 福祉のまち美作



- 平成24年4月号

平成24年(2012年)3月20日 〒709-4234 美作市江見280 TEL.0868-75-2622 FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

00000



美作市ボランティア連絡協議会交流会(湯郷地域交流センター)

地域の福祉力向上のために山

開催しました。 を対象に地域の福祉力向上を目的とした研修会を作東バレンタインプラザで 係の深い民生委員、児童委員、愛育委員、栄養委員、ボランティア等の皆様 2月24日金、美作市地域社会福祉協議会連絡会主催により、地区社協と関

と題しての講演を開きました。 俊之氏を招いて「地域の縁を基盤とした地区社協活動の必要性と役員の役割。 当日は、約100人の方が参加し、鳥取県倉吉市上井地区社協会長の伊藤

ることにより、情報の共有化を図る 見を反映させる仕組みを整備するこ こととしています。 よる見守り活動や声かけ運動を行 と。次に、生活課題の発見のために の主体性を確保し、活動に住民の意 ための条件整備として先ずは、 伊藤会長は、地域福祉を推進する 地域福祉会議を定期的に開催す 要支援者の把握と福祉関係者に 、住民

らかじめ決めず、住民がしたいこと、 による地域活動は、方法や対応をあ あり幅の広いものであるとし、住民 で不安になるものは全て生活課題で 課題については、暮らしていく上

> 出来ると思う様々なメニューを実施 ました。 とつなげていくことが必要と結ばれ 発見がなされ、公的福祉サービスへ 社会の繋がりのなかで、予防と早期 しながらの柔軟な対応が必要。地域

した。 の質問が出され、伊藤会長は上井地 や取り組みについて参加者から多く 区の実践を踏まえ、回答がなされま 質疑応答では、地区社協への運営

意を表明されました。 地域福祉の推進を更に進めたいと決 区の活動に学び、各機関と連携して 同連絡会の山本壽会長は、上井地

美作市地域社協連絡会の研修会

伊藤俊之氏の講演に 聴き入る参加者たち

美作市ボランティア連絡協議会交流会〜

されました。 ア連絡協議会交流会が2月23日 ブで組織する、美作市ボランティ 美作市内のボランティアグル 湯郷地域交流センターで開催

た。 じゃんけんなど指導いただきまし 動やゲーム、身体全体を使っての の直原一美先生よりストレッチ運 として日本レクリエーション協会 当日は、レクリエーション講習

員でフォークダンスやビンゴゲー しい雰囲気の中で交流が深められ ついての情報交換をされるなど楽 ムもあり、 また、 講習終了後には参加者全 またそれぞれの活動に

では、 ア活動にむけての研修会や、 会の開催を予定しています。 美作市ボランティア連絡協議会 今後も地域でのボランティ









レクリエーションをするボランティアグループの皆さん













日本財団より送迎用車両が 寄贈されました

3月9日金、日本財団より送迎用車両が、 美作市社会福祉協議会に寄贈されました。

この車両は、美作市社会福祉協議会の地 域福祉活動推進に有効に活用させていただ きます。

この度の寄贈に当たり、日本財団並びに 多くの関係者の皆様に紙面を通じて御礼申 し上げます。



勝田支所 点字の体験学習

ルの皆さんをお招きし、点字の体験学習を行いました。当日は、 さか点字サークルの活動などのお話も聞かせていただき、点字版を 1月31日巛、梶並小学校3・4年生を対象に、みまさか点字サーク みま

たりと、児童達にとっ 用意された文章を打っ



したが、ホールの中は熱気と元気パワーのあふれる楽しい1日となり

囲碁ボール大会で盛り上がりました **大原支所**

区社協主催の囲碁ボール大会 が開催されました。 館大ホールにおいて、大原地 2月26日间、大原中央公民

です。中には囲碁ボールを見 が参加され、熱戦が繰り広げ ましたが、ゲームが進むうち るのも初めてという人もあり 励まれたチームもあったよう 2回目の開催で、参加チー られました。昨年に引き続き と夢中になっておられました。 に「次はここを狙うんで!」 も増え、当日に向けて練習に 当日は16チーム約80名の方 外は雪がちらつく寒い日で



白熱の囲碁ボール会場

古町中Aチーム

この大会の上位チームは次のとおりです。

●準優勝 第3位 古町下Bチーム 中町西Aチーム



やつも、 なお菓子を詰めたお みの ます。 一つのようで サロンの 小袋に色々

サロンの

準備をして

も参加しやすい

よう

に工夫されたり、

で当番を決めて

教室を開催.

いただき、

たようですが、出来上がった作品を見 色とりどりのチュ された方も、 ラ

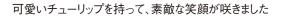
一軍手のチューリップ作りに挑戦しました。 春が来たようで 中谷地区は、 参加者もお世話 ・月のサロンは、 とても 毎月1回 老人クラブの女性リ 準 中谷集会所でサロンを開催しています。

ダー

-研修会で教わった、

力

養委員さんの協力を 喜ばれていました。 2月には栄 男性料理 男性 プができ、 備が大変だっ 一足早





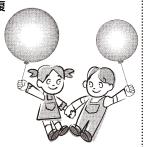
カラー軍手のチューリップ

安心を支えます

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償!

特長

- ●活動場所と自宅との往復 途上の事故も補償
- ●熱中症(日射病·熱射病) による障害も補償
- ●ボランティア自身の 食中毒や特定感染症 も補償
- ●地震等天災によるケガ も補償(天災タイプ加入の場合)



地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する 行事におけるケガや賠償事故を補償!

-・ケアマネジャー等の活動中の ケガや賠償事故を補償!

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償!

天災タイプも 年 間 Aプラン...280円 Bプラン...420円 保険料 あります。

お申し込み、ご照会、あなたの地域の社会福祉協議会へ

>社会福祉法人 全国社会福祉協議会 団体契約者 この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約

取扱代理店 大株式会社 福祉保険サービス 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

目的

市社協は、

月21日火、 世代 2

内放課後児童ク ル(北山)で、 交流多目的ホー

を対象に 後児童クラブの 「放課

した。 研修会を行い 応」についての 子ども の 対



村松先生の指導を熱心に聴く指導員

全 芳 済 2012年地域貢献助成事業

障害の基礎知識や児童が身体を動かすことの大切さ

言語聴覚士の松村幸代氏を講

師に、

発達

岡山市)

研修会では、

などを学び、講師や参加者同士の意見交換を交えた

有意義な研修会となりました。

市社協では、

美作市より市内8カ所の放課後児童

【助成対象になる団体】 日本国内を主たる活動の場とする、

(1) NPO法人、任意団体等 (NGO、ボランティア団体等)

【助成対象になる活動】 〈環境分野〉 (1)地域の自然環境を守る活動

(2)循環型地域社会をつくるための活動

(3)地域の自然や環境の大切さを学ぶための活動

〈子ども分野〉 地域の中で、学校外の多様な育ちを応援する次のような活動

(1)子どもたちの豊かな遊びの場をつくる活動

(2)子どもたちが交流し、学び合える場をつくる活動

【助 ①1団体に対する助成上限額:30万円 成 内 容】

【応 期 間】 2012年3月16日(金)~4月3日(火)(当日消印有効)

※詳細は助成団体のホームページをご確認ください。



います。

フを図るため、

今後も研修を続けていくこととして

録児童数は300人を超えています。

様々な異年齢の児童に対し、

指導員のスキルア

クラブの管理運営委託を受け事業を行っており

登

森岩自動車

有限会社 森岩自動車 〒707-0412 岡山県美作市古町1765番地 TEL (0868)78-3163 FAX (0868)78-3164

当店ご来店困難な(体の不自由な方・寝たきりの方) 老人福祉施設・障害者支援施設・その他施設、訪問 サービスいたします!



美作市明見137番地(docomo前) TEL 0868-72-9800 0800-200-9811 http://salon-pepe.com



地域福祉活動計画の活動目標と取り組み内容

活動目標8 災害に対する意識づけ

Part.8

平成21年に美作市を襲った風水害のように、災害はいつ、どこで、どのようなものが発生するかわかりません。社会福祉協議会には、地域と一体になって災害時に要援護者(高齢者、障がい者・児等)の支援方法について検討していくとともに災害ボランティアセンターのマニュアル化を進め、災害ボランティアの育成・啓発についても地域とともに取り組んでいきます。

アンケートや座談会から 寄せられた「住民の声」 (活動目標が生まれた背景)

- 災害時の対応方法、連絡先がわからない。
- 災害時要援護者は災害に気づきにくい、迅速な避難や対応ができない。
- 災害ボランティアの存在を知らずに片付けなどを依頼できない人が大勢いた。



「住民の声」を解決するための取り組み

● 災害時の救援・助け合い活動の仕組みづくり

地域の取り組み内容

- 防災訓練や研修会を地域で行いましょう。
- 各地域の実情に応じた緊急時の連絡体制、 避難場所等の整理、周知を図りましょう。
- 日頃から災害時に備えて災害時要援護者 の把握に努めましょう。

地域の取り組みを支援するための社協実施事業

- 防災研修に関する講師のリスト化及び社協だより等で紹介。
- 美作市の防災計画やハザードマップの確認。
- 災害対策マニュアルの把握と防災備品の紹介。
- ▶「救急医療情報キット」等を紹介し、地区社協活動で取り 組んでもらえるように促す。
- 要援護者情報が容易に把握できるよう地域で体制を整備する。

2 災害ボランティアの育成・災害ボランティアセンターのマニュアル化

地域の取り組み内容

災害ボランティア研修や災害ボランティアセンターの運営等研修会へ参加しまし

地域の取り組みを支援するための社協実施事業

- 関係機関等が開催する防災ボランティア講座等への参加募集をする。
- 被災者支援の迅速な対応に向けて災害ボランティアセンターを設置する等マニュアルを作成する。

LPガス・住宅設備・米穀



ょう。

MATSUMOTO PROPAN Inc.

^{有限会社} 松本プロパン店

〒707-0413 岡山県美作市中町301

TEL. 0868-78-2610 http://www.matsupro.com/

nttp://www.matsupro.com/ E-mail:info@matsupro.com 江見営業所:TEL. 0868-75-0266 あなたの健康を応援します。

処方せん調剤・くすり

ありもと薬局大原病院前店

〈営業時間〉平 日 AM8:30~PM6:00

土曜日 AM8:30~PM1:00

〈定 休 日〉日曜日・祝祭日

美作市古町1778-1

278-7195 · FAX 78-7196

誠にありがとうございました。多額のご芳志をお寄せいただき

福

田

香典返 平成24年2月20日 受付分平成24年1月21日から

長谷内

長谷内

八間良雅暢改昌猛宣亨忍正仲橿光芳亀司徳介ね介謙二代 重樣子樣幸樣次樣二樣三樣代樣重樣夫樣二樣之樣吾樣子樣

薄 今 山 堀 水 平 柴 井 福 藤 柴 絹 絹 紅田 会枝 会本 会家 会島 会尾 会山 会並 会田 会原 会田 会田

形

尚

三倉田 上 林 竹 土 大内谷 巨 海 海 福原 原 田 居 北 郷 田 田 田 内 野

般寄

出られたと聞いた。

組織が機能して動くのは人で

やコーディネーター役を買って が地域に出てその仕組みづくり

余

野

林

野

平

福

田

殿

見

美豆 作 市田 () () () 作東仏教会様 後後野宗長 山山形掛内

広板柴江絹畑山山見田 サ仲正謙賢 ヨ代樹吾 様様様様

八尾市 原市 海市 山 尾 本 渕 本

Ш

Ш

様

横

香典返しの1段9行目

「多額のご芳志」

福

市

地域のニーズや生活課題を把握 から情報の共有が出来る仕組み するためには、先ずは身近な人 店動の運営や必要性を学んだ。 氏を講師に開催され、 市上井地区社協会長の伊藤俊之 うくりが大切と述べられ、自ら

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会 編集・発行

本所・作東支所

域で人とひととの繋がりを大

人が動くのは情熱である。

情熱を持って地域福祉を

〒709-4234 美作市江見280 TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1 TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401 TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0201 美作市梶並70 TEL (0868) 77-2900 FAX (0868) 77-2933

義様

東粟倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1 TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1 TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232

訂正とお

上

福原

協だより44号に、以下の誤り平成24年2月20日発行の社 がありましたので訂正してお 詫び申し上げます